MV88plus Stereo USB Microphone

Shure MV88+ステレオのUSBマイクロホン

The Shure digital USB microphone, MV88+ Stereo USB, user guide.
Version: 3.2 (2023-H)

Table of Contents

MV88plus Stereo USB Microphone　Shure MV88+ステレオのUSBマイクロホン **3**

概要 **3**

機能 3

クイック セットアップ **3**

ウィンドスクリーン 4

MV88+マイクロホン **4**

マイクロホンの向き 4

MV88+出力 5

マイクロホンの角度設定 **5**

録音 6

音声インタビュー（卓上） 6

ハンドヘルド録音 7

Shure MOTIVデスクトップアプリ **7**

マイクのセットアップ 8

プリセットモード 9

カスタムプリセット 10

指向特性の選択（ステレオとモノラルの設定） 10

モニターミックスブレンド 11

高度なマイク設定 **12**

リミッタ 12

コンプレッサ（Comp） 12

ハイパスフィルター 12

左右チャンネル入替 12

イコライザー 12

ストリーミングのヒント **12**

レベルをコントロールする 12

ロックモードを使用してサウンドをロックする 13

サウンドをモニターする 13

MV88+ステレオUSBを使用したアコースティックギターの録音 13

MV88+ステレオUSBを使用したシンガーソングライターのマイク設置方法 13

トラブルシューティング **13**

ファームウェアアップデート **14**

アップデート中は機器を接続したままにする 14

システム要件 **14**

システム要件および互換性：Mac 14

システム要件および互換性：Windows 14

System Requirements and Compatibility: iOS 14

システム要件および互換性：Android 14

仕様 **15**

付属品 **16**

付属品 16

認証 **17**

ユーザー情報 17

MV88plus Stereo USB Microphone
Shure MV88+ステレオのUSBマイクロホン

概要

Shure MV88+は、Lightning®コネクターまたは USB-Cコネクターを使用してモバイルデバイスに直接接続できるプロ品質のコンデンサーマイクロホンです。ミッドサイド構成とした2つのマイクロホンカプセルによりステレオイメージを調整可能としたことで、音楽やスピーチなど多種多様な音源の収音に対応しています。ShurePlus MOTIV™アプリを使用することにより、デジタル信号処理（DSP）のプリセットモード選択、ゲイン調節、コンプレッサー、およびステレオ幅調節で音質をカスタマイズできます。

機能

ミッドサイドステレオ

定評のあるミッドサイドステレオ録音テクニックをサポートしています。カーディオイドカプセルと双方向性カプセルを同時に使用してステレオ幅を調整し、優れたモノラル機能を提供します。

プラグ＆プレイ

iOS、Android、PC、およびMacデバイスと互換性があります。

注：サポートされるAndroidデバイスについては、https://wwww.shure.com/MOTIVcompatibilityを参照してください。

コンパクトで高い耐久性

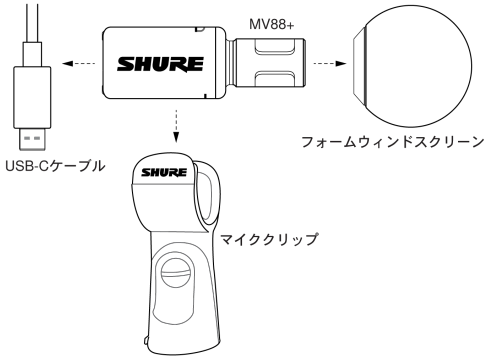
軽量、オールメタル構造で、さらにどこにでも携帯できるコンパクトさを備えています。すべてのShure製品と同様に、現場での信頼性が確保されています。

ShurePlus MOTIVアプリによる柔軟な録音コントロール

MOTIVレコーディングアプリでは、ゲイン、ステレオ幅、プリセットモードなどのマイクロホン設定を調節できます。また、以下の機能も備えています。

- 横向きと縦向きの録音オプション
- 基本的なオーディオ編集
- Markers によるオーディオのトラッキング
- 暗い照明下での録音向けのダークテーマ
- すべてのMOTIVマイクロホンのサポート
- 5バンドイコライザー
- ライブストリーミング機能
- Dropbox™、AirPlay®、およびBluetooth®のサポート
- メーカープリセットおよびカスタムユーザープリセット
- デモモードでの仮想マイクオプション
- 複数のビット深度とサンプルレートのオプション

クイック セットアップ



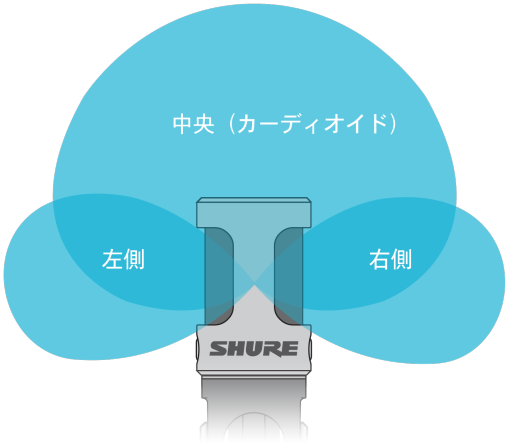
マイクロホンの取付方法

ウィンドスクリーン

ウィンドスクリーンは、破裂音を最大限に防ぎ、ポッドキャスティングやゲーム実況などのスピーチ用途に暖かく親近感のある音を生み出します。

MV88+マイクロホン

MV88+は2つのカプセルを備えています。1つはカーディオイドパターンで、マイクロホンの前方向からの音声を直接捉えます。もう1つのカプセルは双方向性で、左側と右側からの音を捉えます。

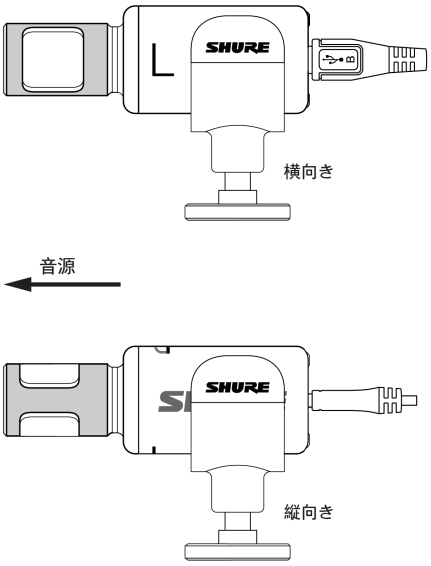


マイクロホンのカートリッジ

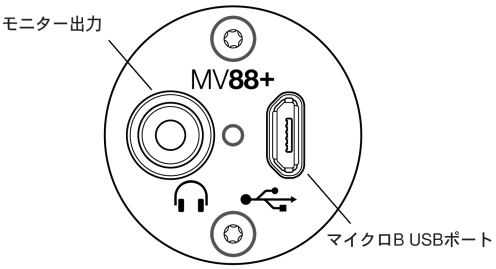
マイクロホンの向き

ステレオ録音を正確にするために、マイククリップでマイクロホン円筒部を回転させます。マイクロホンの前面を音源の方向に向けます。横向き（横）録音の場合は、LおよびRインジケーターを左右に表示します。縦向き（縦）録音の場合は、マイククリップでマイク円筒部を回転させます。

注：このアプリには、オーディオチャンネルを入れ替えるLeft-Right Channel Swapが搭載されています。



MV88+出力



- ヘッドホンとイヤホンに接続するための3.5 mmモニター出力
- マイクロB USBポートを使用した録音デバイスへのオーディオの送信

MV88+ LED

iOS	Android/Mac/PC
緑色：マイクはアクティブで、オーディオフロー中です	**緑色：**電源がオンです
オレンジ色：エラー	
オレンジ色に点滅：ファームウェアがアップデート中です	
赤色：マイクロホンはミュートボタンにより消音されています	
赤色に点滅：オーディオでクリッピングが生じています	

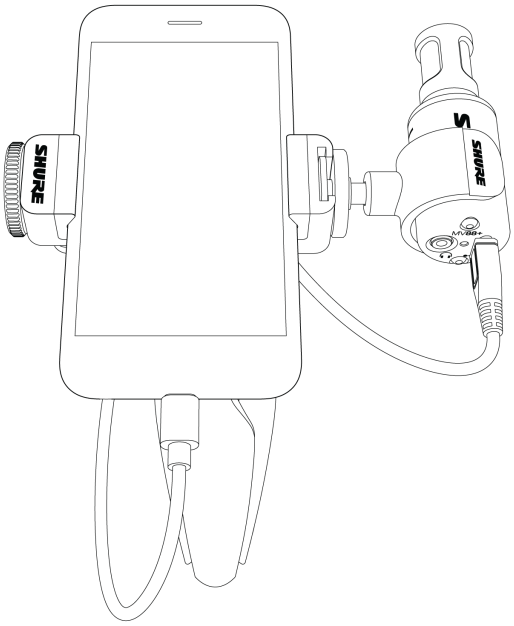
マイクロホンの角度設定

以下は、一般的な使用事例における推奨事項です。音源を録音するのに効果的な方法は、いろいろあります。試して最善の結果が得られるものを見つけてください。MV88+は標準のA25Dマイククリップに収まります。そのため、マイクスタンドを置ける場所ならどこでも配置できます。

ヒント：ステレオ方向が正しいかどうかは、マイクロホンの上となる側にShureのロゴが来ているかどうかで確認します。ロゴが見えない場合は、マイクロホンを適切に調整します。

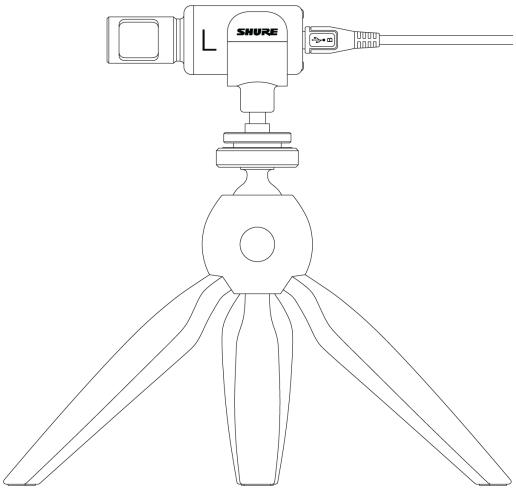
録音

録音をモニターできるように録音デバイスを配置します。マイクロホンの前面を音源に向け、マイクロホン円筒部の左右それぞれが正しい方向に向くようにします。



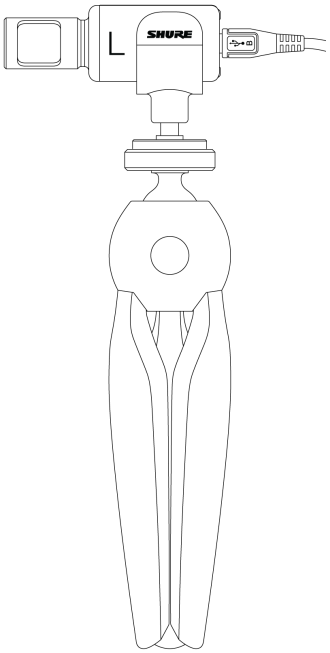
音声インタビュー（卓上）

マイククリップをManfrottoマイクスタンドに直接取り付けます。MOTIVアプリでMONO BIDIRECTIONAL指向特性を選択します。マイクロホン円筒部の片側をインタビューを受ける人に向け、もう一方の側をインタビュアーに向けます。



ハンドヘルド録音

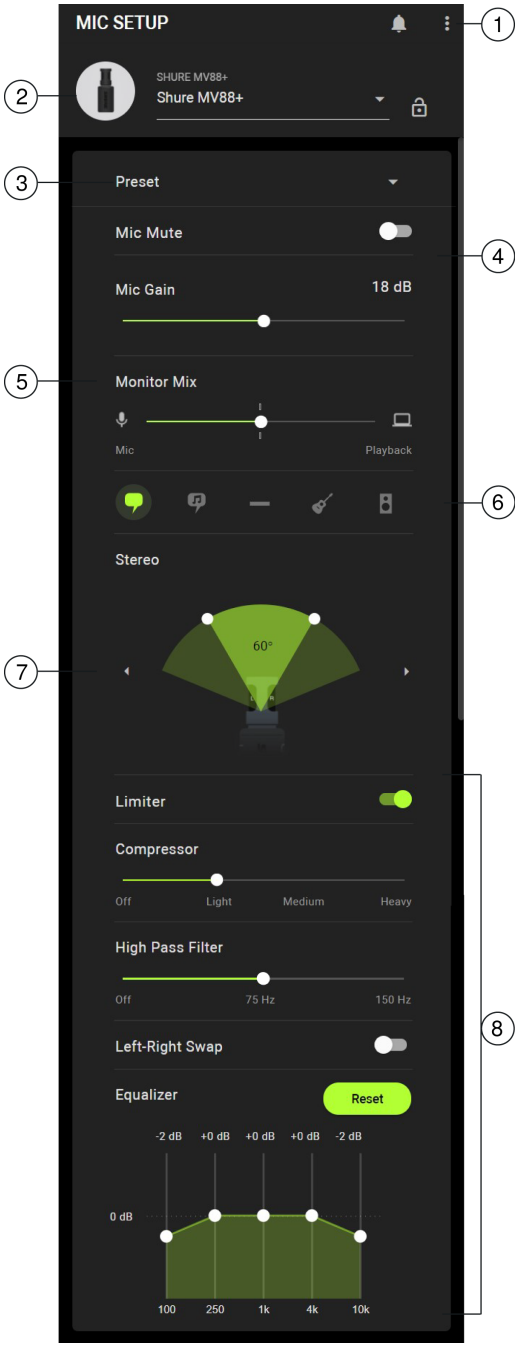
脚を折りたたんで、ポータブルハンドヘルドスタンドを作ります。



Shure MOTIVデスクトップアプリ

Shure MOTIVデスクトップアプリを使用すると、マイクロホンの設定を素早く調整することができます。素早くセットアップするために、デバイスには最近使用した設定が保存されます。

マイクのセットアップ



① **設定** 3つのドットをクリックすると、MOTIVのソフトウェア情報にアクセスし、プリセットやアプリケーションプリファレンスを管理し、ファームウェアアップデートを確認することができます。

② **マイク選択/設定ロック** ドロップダウンメニューを使用してマイクロホンの設定にアクセスします。［lock］をクリックすると、選択した設定のロックがオンまたはオフになります。

③ **カスタムプリセット** ドロップダウンを使用して独自のカスタムプリセットを作成します。

④ **マイクミュート/マイクゲイン** トグルを使用してマイクロホンのミュートとミュート解除を切り替えます。スライダーを使用してマイクロホンのゲインをコントロールします。

注：プログラムによっては、マニュアルモード時にマイクロホンのゲインをコントロールすることができます。マイクの設定が整ったら、マイクの設定をロックすることをお勧めします。

⑤ **モニターミックススライダー** スライダーを動かして、マイクや再生音源のレベルを調整します。モニタリングの詳細については、「モニターミックスブレンド」を参照してください。

⑥ **プリセットモード** アプリケーションに最適なステレオ幅、イコライザー、およびコンプレッサーが設定されます。詳細については「プリセットモード」を参照してください。

⑦ **指向特性の選択** スワイプして、使用する特性を選択します。ドット（ハンドル）を使ってステレオイメージの幅を調節します。

ヒント：幅を調節する際には、マイクロホンの位置と音源のサイズを考慮します。例えば、スピーチでは狭い幅が有効です。明瞭さを高め、周囲（室内）の雑音を排除します。ドットを使用してステレオ幅をすばやく設定します。

⑧ **拡張機能** リミッターとコンプレッサーのコントロール、ハイパスフィルター、左右チャンネル入替、イコライザー設定により録音時の細かな調整を行います。詳細については、「高度なマイク設定」を参照してください。

プリセットモード

5つの選択可能なモードにより、ゲイン、ステレオ幅、イコライザー、および圧縮の設定を最適化できます。マイクロホンのレベルを設定したら、各モードを試してベストな音を見つけます。プリセットモードは、入力信号の強さに影響を与えるため、プリセットを変更した後は、必要に応じてマイクロホンのレベルを調整してください。

構成	用途	特性
スピーチ	発言	狭いステレオ幅により背景のノイズを排除、明瞭度と豊かさを高めるイコライジング、さらに軽めの圧縮が行なわれます。
歌声	ソロまたはグループでのボーカルパフォーマンス	中程度のステレオ幅と控えめなイコライジングにより豊かさと明瞭さを高めた自然なサウンドです。
フラット	あらゆる用途	未加工の信号です（イコライザーやコンプレッサーは使用されません）。録音後に音声を処理する場合に柔軟性を発揮します。
アコースティック	アコースティック楽器や静かな音楽	中程度のステレオ幅と透明度の高いコンプレッサーにより音のスパイクを取り除き、静音部を引き立たせます。ディテールを強調し、全体的に自然なサウンドとしたイコライザー設定です。
	ライブ演奏や大きい音源	広いステレオ幅により音源のセパレーションを高めます。楽器の音の混濁を生じさせる可能性のある周波数をイコライジングにより低減し音の明瞭度を高めます。

構成	用途	特性
大音量		

カスタムプリセット

カスタムのプリセットを作成して保存すると、頻繁に使用するマイク設定にすばやくアクセスできます。

1. アプリケーションのニーズに最も適したプリセットモードを使用して始め、
2. コンプレッサーなどの詳細設定で明瞭さと一貫性を調整します。
3. [保存]をタップすると、新しいカスタムプリセットが名前を変更して保存されます。元のプリセットは引き続き使用可能です。
4. 新しいカスタムプリセットがリストに追加されます。

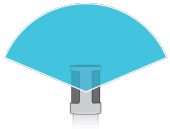
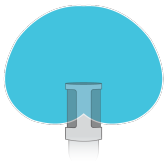
保存したプリセットにアクセスするには：

1. ［プリセット］ 行のカラット（矢印）をタップすると、利用可能なプリセットのリストが表示されます。
2. カスタムプリセットと［プリセットを適用］をタップすると、ゲイン、ステレオ、イコライザー、コンプレッサーのプリファレンスがすぐに適用されます。

ヒント：カスタムプリセットはいつでも保存できます。［保存］をタップし、現在の設定に新しい名前を指定します。

指向特性の選択（ステレオとモノラルの設定）

マイクロホンカプセルの収音パターンを以下に示します。モノモードで動作しているときは、ステレオ幅は調節できません。

	ステレオ	前＝オン 左右＝オン
	モノカーディオイド	前＝オン 左右＝オフ
	モノ双指向性	前＝オフ 左右＝オン
	Rawミッドサイド	前＝オン 左右＝オン 詳細については、「Rawミッドサイド出力」を参照してください。

Rawミッドサイド出力

処理後の柔軟性を高めるには、Raw Mid-Side設定を使用します。これにより、ステレオイメージ付きの2チャンネル信号を録音でき、トラックの録音後でも調節が可能です。

左：カーディオイド（前）

右：双指向性（左右）

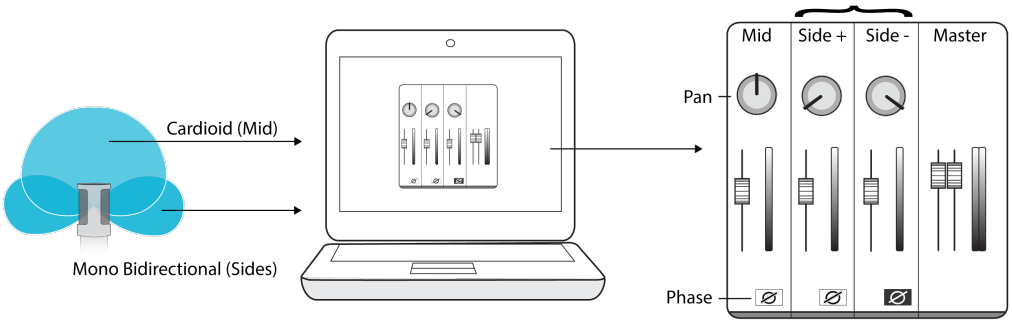
ミッドサイドステレオマトリクスデコーダーを備えたオーディオ録音アプリケーションのRaw Mid-Side設定を使用します。または、手動デコード命令を使用して、録音されたトラックのステレオイメージを調整します。

マニュアルデコーディングとステレオ幅の調整

お使いのデジタルオーディオワークステーションソフトウェア（DAW）がミッドサイドデコーダーを備えていない場合は、以下の手順によりステレオイメージを調整および操作できます。

1. 2チャンネルのRaw Mid-Sideファイルから左右の音声信号をそれぞれ独立したモノトラックとして取り出します。
2. 空のオーディオトラックを3つ作成します。
   - **1番目のトラック：左チャンネルのみ**の音声信号（前/カーディオイド）をモノラルトラックとして使用し、パンはセンターにします。
   - **2番目のトラック：右チャンネルのみ**の音声信号（左右/双指向性）をモノラルトラックとして使用し、パンは左振り切りにします。
   - **3番目のトラック：**2番目のトラックから左右/双指向性の信号をコピーします。このトラックのパンは右振り切りとし、**位相を逆にします**。
3. 右側と左側のトラックを同じ音量レベルでグループ化し、同時に調節できるようにします。グループ化したトラックの音量を上げるとステレオ幅が広がり、下げると幅は狭くなります。

高度なテクニック：アタックの速いコンプレッサーをグループ化したトラックに使用すると、過渡期（ドラムスティックでシンバルを叩いたときの最初の部分の音）がステレオイメージの中央に保たれ、音が減衰するにつれてステレオ音場内に広がります。

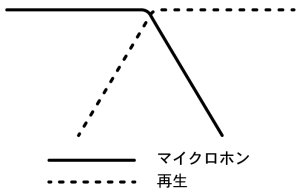


Rawミッドサイドオーディオのマニュアルデコーディング

モニターミックスブレンド

モニターミックススライダーを使用して、各音源の音量を調整します。最良の結果が得られるように、中間点でモニタリングを開始して調整します。

- スライダーをマイクロホンアイコン（［Mic］）の方に移動すると、マイクに入る音声の音量が上がります。録音されたギタートラックに歌を乗せていて、声をはっきりと聞き取りたいときなどに適しています。
- スライダーをデバイスアイコン（［Playback］）の方に移動すると、再生しているトラックの音量が上がります。オリジナルのボーカルトラックに対するハーモニーを録音していて、オリジナルのパフォーマンスをはっきりと聞きたいときに適しています。



高度なマイク設定

プリセットモードを選択すると、リミッター、コンプレッサー、イコライザー設定で音声を微調整します。他の音声とビデオのアプリケーションを使用している場合、これらの設定はマイクロホンに保持されます。

リミッタ

リミッターのオン/オフを切り替えて、録音の音量ピークの歪みを防ぎます。

コンプレッサ（Comp）

圧縮なし、またはライトまたはヘビーのいずれかの圧縮を選択して、音源がダイナミックの場合の音量をコントロールします。静かな信号はブーストされ、大きな信号は抑えられます。

ハイパスフィルター

最も自然な音にする場合はHPFなしを選択します。75 Hzまたは150 Hzを選択すると、ウィンドノイズ、ルームノイズまたは近接効果を低減できます。

75 Hz低周波数カットオフ 75 Hzで、オクターブあたり6 dBのカットオフを提供します。床のゴトゴトというノイズや空調装置が発する低周波の室内雑音を低減します。この設定はまた、近接効果の補正、または楽器の音を鈍くさせたり濁らせたりする低域を低減させるためにも使用できます。
150 Hz低周波数ロールオフ 150 Hzで、オクターブあたり6 dBのロールオフフィルターを提供します。これを使用し、近接効果の補正、または楽器の音を鈍くさせたり濁らせたりする低域を低減させるためにも使用できます。

左右チャンネル入替

左右スワップを使用して、左右のオーディオチャンネルを入れ替えてステレオイメージと画像を一致させることができます。例えば、ビデオを使用して自分を録画する場合です。

ヒント：マイクロホン円筒部のLとRインジケーターを使用して左と右が正確なことを確認します。

イコライザー

イコライザーを使用して、周波数の帯域をブーストまたはカットし、不要な音を除外して音をクリアにします。

ストリーミングのヒント

レベルをコントロールする

一貫した音量レベルを確保するには、最適なマイクロホンの配置を決定して、その距離を維持します。何回か練習のためのテストを録音して、自分の声が最もよく聞こえて、バックグラウンドサウンドが最小限に抑えられる場所を特定します。

ロックモードを使用してサウンドをロックする

音声をテストし、最適なサウンドの設定を見つけたら、［Mute］と［Monitor Toggle］の両方を2秒間長押ししてロックし、誤って調整されないようにして音声の一貫性を保ちます。

サウンドをモニターする

音声を聞くために、MOTIVデバイスのヘッドホン出力にヘッドホンを接続します。

MV88+ステレオUSBを使用したアコースティックギターの録音

MV88+ステレオUSBを使用したシンガーソングライターのマイク設置方法

トラブルシューティング

問題	解決策
マイクロホンが接続されているのに検出されない	アプリがマイクロホンを認識するようにケーブルを取り外して再接続します。MOTIVデスクトップアプリケーションに正しいマイクロホン設定が表示されていれば、接続されていることが確認できます。
デスクトップアプリケーションで正しいマイクロホンが表示されているのに音声が聞こえない	［Monitor Mix］ブレンドを確認してください。［Monitor Mix］スライダーを中央に動かすと、マイクに入る音と再生される音を同時に聞くことができます。
音が歪む	音の歪みは通常、マイクロホンに過負荷がかかることで発生し、クリッピングの原因となります。最適な録音のためにマイクゲインを下げてください。
ステレオチャンネルの左右が動画と一致しない。	録音機器の向きによっては、MOTIV設定で左右スワップを行う必要が生じる場合があります。オーディオがすでに録音済みの場合は、ほとんどのオーディオ編集ソフトウェアで左右のチャンネルを入れ替えることができます。
ヘッドホンのLEDが点滅する音声が通常よりも高く聞こえたり、低く聞こえたりします。	マイクロホンとコンピューターのサンプルレートが一致していません。コンピューターのサンプルレート設定を調整するには、サンプルレートの不一致を修正する方法の詳細についてのShure FAQのトピックを参照してください。 **注：**Windows Update 10 v2004（April 2020）でこの問題が解決されています。
その他の問題	アプリをリセットして機能を復元すると有効な場合があります。マイクロホンを取り外して再接続し、ハードリセットを実行します。
一般的なトラブルシューティング	アプリを終了して再起動します。 コンピューターを再起動します。 ファームウェアアップデートを確認します。右上隅の3つのドットをタップし、［About MOTIV］ > ［Check for Update］を選択します。

注：何らかの問題が解決されない場合には、Shure保守·修理部門にお問い合わせください。

ファームウェアアップデート

プロンプトが表示されたら、ファームウェアをアップデートすることにより、追加機能とデザインの拡張機能を利用できます。ファームウェアのアップデートは、利用可能になると通知が表示されます。アップデートをすぐにダウンロードすることも、後でダウンロードすることもできます。

後でファームウェアアップデートにアクセスするには、3つのドット > ［バージョン情報］ > ［アップデートチェック］をタップします。キャレットアイコンをタップし、利用可能なファームウェアパッケージが現在のバージョンよりも新しい場合は、［Send to device］をタップします。何らかの問題が発生した場合には、Shure保守·修理部門にお問い合わせください。

アップデート中は機器を接続したままにする

アップデートする際には、アップデートの問題がないことを確認するために、MOTIVデバイスをモバイルデバイスに接続したままにします。

システム要件

システム要件および互換性：Mac

- MacOS 10.13～10.15
- 64ビット
- 最小2 GBのRAM
- 最小500 MBのハードディスク容量

システム要件および互換性：Windows

- Windows 10
- 64ビット
- 最小2 GBのRAM
- 最小500 MBのハードディスク容量

System Requirements and Compatibility: iOS

- **iOS:** iOS 14 and higher
- **iPhone:** iPhone 11 and higher

Note: iPad Pro (USB-C) is not supported.

システム要件および互換性：Android

以下を備えているすべてのAndroid機器で作動します。

- Android 11.0（Red Velvet Cake）以降
- USBホストパワーであること ≥100 mA
- USB Audio Class 1.1以降対応
- Bluetooth 5.0以降

Androidは、Google Inc.の商標です。

注：サポートされるAndroidデバイスについては、https://www.shure.com/ja-JP/motiv-compatibilityを参照してください。

仕様

MFi認証取得済
取得済

DSPモード（プリセット）
スピーチ/歌唱/アコースティック/ラウド/フラット

トランスデューサータイプ
カーディオイド (10 mm)/双方向コンデンサ カートリッジ (10 mm)

指向特性
ステレオ幅調節可能/Mono Bidirectional/Mono Cardioid/Mid-Side

Stereo Principle
Mid-Side

周波数特性
20 Hz ～ 20,000 Hz

調整可能なゲイン範囲
0 ～ +36dB

感度
-37 dBFS/Pa @1 kHz [1] [2]

最大SPL
120 dB SPL [2]

リミッター
搭載

コンプレッサー
搭載

イコライザー
5バンド

使用電源
USBまたはLightningケーブルにより電源供給

外装
総金属製

質量

ウィンドスクリーンなし	79.0 g (2.78オンス)
ウィンドスクリーン付き	81.5 g (2.87オンス)

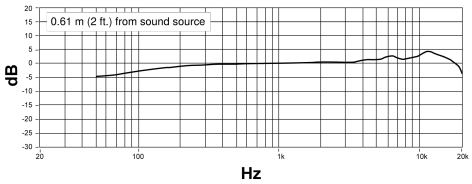
寸法

ウィンドスクリーンなし	27 x 27 x 77 mm 高さ×幅×奥行き
ウィンドスクリーン付き	44 x 44 x 93 mm 高さ×幅×奥行き

[1] 1 Pa=94 dB SPL

[2]最小ゲイン、フラットモードの場合

ビット深度	サンプリングレート
24	48 kHz
24	44.1 kHz
16	48 kHz
16	44.1 kHz



周波数特性

付属品

付属品

MV88フォーム ウィンドスクリーン	AMV88-WS
MV88キャリングケース	AMV88-CC
1 15インチUSB-Cケーブル	AMV-USBC15
1 15インチLightningケーブル	AMV-LTG15
モバイルデバイススレッドクランプ	DeviceClamp
10インチのマイクロB to USB-Aケーブル	10 inch Micro-B to USB-A cable
10インチのマイクロB to USB-Cケーブル	10 inch Micro-B to USB-C cable

認証

ユーザー情報

本機器はテストされFCC規定パート15に従いクラスBデジタル機器に適合しますが、制限があります。本機器は電磁波を発生、使用または放射する場合があります。メーカーの取扱説明書に従って設置して使用しないと、無線およびテレビの受信に妨害を引き起こす可能性があります。

注記：FCC規制では、Shure社によって明示的に承認されていない変更または修正を加えると、この機器を操作する権利が無効になることが規定されています。

これらの制限は、住宅地域において設置する際、有害な電波干渉から機器を適度に保護するためのものです。本機器は電磁波を発生·使用し、放射する場合があります。取扱説明書に従って設置しないと無線通信に電波干渉が起こります。また、設置状況に関わらず妨害を引き起こす可能性もあります。本機器によりラジオやテレビの受信に電波干渉が起こるようであれば（これは、機器の電源を一度切ってから入れるとわかります）、次の手段を1つまたは複数用いて電波干渉を防いでください。

- 受信アンテナを別の方向に向けるか、別の場所に移す。
- 機器と受信機の間の距離を広げる。
- 受信機を接続しているコンセントとは別の回路にあるコンセントに機器を接続する。
- 販売店または熟練したラジオ/TV技術者に相談する。

本装置はFCC規制第15部に準拠しています。操作は次の2つの条件の対象となります:

1. 装置は有害な干渉を起こしてはならない。
2. 装置は、望まない操作を起こす干渉を含め、あらゆる干渉を受け入れなければならない。

このクラスBデジタル装置はカナダのICES-003に適合します。Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

産業のカナダICES-003コンプライアンスレベル：CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

このマイクロホンは、5/8インチのネジ式アダプターを備えたマイクロホンスタンドで使用します。

注：テストは、同梱および推奨のケーブル使用に基づきます。シールド（スクリーン）型以外のケーブルを使用した場合はEMC性能が低下します。

CE Notice

Hereby, Shure Incorporated declares that this product with CE Marking has been determined to be in compliance with European Union requirements.

The full text of the EU declaration of conformity is available at the following site: https://www.shure.com/en-EU/support/declarations-of-conformity.

本製品は、関連するすべての欧州指令の基本的要件を満たし、CEマークに適合しています。

적합등록번호 (Certification No.) : R-REM-SHU-MV88PLUS
기기명칭 (Product Type) : 디지털 마이크 (Digital Microphone)
모델명 (Model Name) : MV88+
신청인/제조업체/원산지 (Manufacturer/COO) : Shure Incorporated / China
수입업체 (Importer) : 삼아사운드 유한회사 (SAMASOUND INC.)

Made for iPad (5th generation), iPad (6th generation, iPad (7th generation, iPad (8th generation), iPad Air 2, iPad Air 3, iPad Mini 4, iPad Mini 5, iPad Pro 9.7-inch (1st generation), iPad Pro (12.9-inch) 1st generation, iPad Pro 10.5-inch 2017 (2nd generation), iPad Pro 12.9-inch 2017 (2nd generation), iPhone 6s, iPhone 6s Plus, iPhone SE, iPhone 7, iPhone 7 Plus,

iPhone 8, iPhone 8 Plus, iPhone X, iPhone Xs, iPhone Xs Max, iPhone XR, iPhone 11, iPhone 11 Pro, iPhone 11 Pro Max, iPhone 12, iPhone 12 Mini, iPhone 12 Pro, iPhone 12 Pro Max, iPhone SE 2, iPod Touch (7th generation).

iPad, iPhone, iPod and iPod touch are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. iPad Air, iPad mini, and Lightning are trademarks of Apple Inc. The trademark “iPhone” is used in Japan with a license from Aiphone K.K.

Androidとの互換性

この機器は、USBオーディオクラス2.0とUSB-Cとの接続をサポートするAndroidデバイスと互換性があります。Androidはデバイスによって互換性のないものもあります。Androidは、Google Inc.の商標です。

PIXI®およびManfrotto®は、Vitec Imaging Solutionsの登録商標です。ミニ三脚の最大重量：1kg/2.2ポンド。